



平成 25 年 11 月 8 日

各 位

日精エー・エス・ビー機械株式会社

代表取締役社長 青木 高太

(東証第一部・コード番号：6284)

[問合せ先]

取締役経理部長兼社長室長 入江 智重

T E L (0267) 23 1560

業績予想及び配当予想の修正 (増配・東証一部指定記念配当) に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 7 日に公表いたしました業績予想及び平成 24 年 11 月 12 日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 9 月期の業績予想数値の修正

(1) 通期連結 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	19,200	2,850	3,650	2,250	149 83
今回予想 (B)	19,769	3,298	4,043	2,737	182 26
増減額 (B-A)	569	448	393	487	—
増減率	3.0%	15.7%	10.8%	21.6%	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 9 月期)	16,424	2,178	1,980	1,066	71 00

(2) 通期個別 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	14,050	3,000	1,900	126 52
今回予想 (B)	14,430	3,458	2,527	168 28
増減額 (B-A)	380	458	627	—
増減率	2.7%	15.3%	33.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 9 月期)	12,421	1,358	735	48 95

修正の理由

(1) 通期連結

円安基調の為替動向を背景に当社製品への需要が回復したことに加え、戦略的な価格政策や新製品の市場浸透などの販売施策が奏功し、売上高は、前回予想（19,200百万円）を3.0%上回る19,769百万円（前年9月期16,424百万円、20.4%増）、営業利益は、前回予想（2,850百万円）の15.7%増となる3,298百万円（同2,178百万円、51.4%増）、経常利益は、前回予想（3,650百万円）の10.8%増となる4,043百万円（同1,980百万円、104.2%増）、当期純利益は、前回予想（2,250百万円）を21.6%上回る2,737百万円（同1,066百万円、156.7%増）となる見込みです。

(2) 通期個別

連結同様、主要市場での販売が順調に推移し、売上高は、前回予想（14,050百万円）を2.7%上回る14,430百万円（前年9月期12,421百万円、16.2%増）、経常利益は、前回予想（3,000百万円）の15.3%増となる3,458百万円（同1,358百万円、154.5%増）、当期純利益は、繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額の計上により、前回予想（1,900百万円）の33.0%増となる2,527百万円（同735百万円、243.8%増）を見込んでおります。

2. 平成25年9月期配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 20 00	円 銭 20 00
今 回 修 正 予 想	—	40 00 (普通配当 30 00) (記念配当 10 00)	40 00 (普通配当 30 00) (記念配当 10 00)
当 期 実 績	0 00		
(ご参考)前 期 実 績 (平成24年9月期)	0 00	20 00	20 00

修正の理由

平成25年9月期の期末配当については、上記の平成25年9月期の通期業績予想の修正を踏まえ、当期の業績並びに将来の事業展開や収益・財務状況などを総合的に勘案し、1株当たりの普通配当を10円増配し、20円から30円に修正いたします。

また、当社は、平成25年9月26日をもちまして、東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。これもひとえに、株主の皆様をはじめとする関係者の皆様の温かいご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様へ感謝の意を表するため、東京証券取引所市場第一部指定を記念いたしまして、期末配当において、1株当たり10円の記念配当を実施いたします。

この結果、平成25年9月期の期末配当については、30円の普通配当に10円の記念配当を加え、1株当たり合計40円の配当を実施する予定であります。

※ 本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。

以 上